

地球温暖化に関する次の記述のうち正しいのはどれか。

1. 二酸化炭素などの温室効果ガスは紫外線を吸収することで大気を暖める働きがあり、地球温暖化の主な原因とされている。
2. 二酸化炭素の国別排出量をみると、最も多いのがアメリカで、次いで日本、中国の順となっている。
3. 京都議定書で、先進各国は、温室効果ガスの排出量を基準年よりも一律に10%削減するよう定められた。
4. 日本では京都議定書の基準年に比べ、家庭やオフィスなどからの二酸化炭素排出量が増加し、総排出量も増加している。
5. 日本では温暖化対策として、化石燃料に対し炭素の含有量に応じて課税する炭素税が導入されており、現在、税率の引上げが検討されている。

（正答＝4）